

科目名	単位数（時間数）	履修時期	担当講師
地域母子保健Ⅰ （概論）	1単位（15時間）	6月～9月	*非常勤講師 （*実務経験有）
科目目標			
1. 地域母子保健の意義を理解する。 2. 地域母子保健活動に必要な関係法規や制度および施策を理解する。 3. 訪問活動に必要な基礎的知識を理解する。			
DPとの関連			
DP1：豊かな人間性と高い倫理観を基に母子にやさしい支援ができる能力が身につく。 DP4：保健医療チームにおける助産師の役割を認識し、多職種と協働する能力が身につく。			
回	科目内容	授業形態	担当講師
1	地域母子保健の意義、母子保健の現状と動向	講義	非常勤講師 （市保健師）
2 3	地域母子保健行政の体系 （母子保健行政、母子保健制度、母子保健施策）	講義	非常勤講師 （市保健師）
4	地域母子保健活動の基盤	講義	非常勤講師 （開業助産師）
5 6	母子保健活動を展開する場と特徴 （開業助産師における産後ケア、母子保健活動の実際）	講義・演習	非常勤講師 （開業助産師）
7 8	訪問活動の理論と実際 （新生児、褥婦訪問指導の実際）	講義・演習	非常勤講師 （開業助産師）
使用テキスト		評価方法	
助産学講座9（医学書院） 助産師基礎教育テキスト2（日本看護協会出版社） <参考図書> 国民衛生の動向		筆記試験	

科目名	単位数（時間数）	履修時期	担当講師
地域母子保健Ⅱ （地域母子保健活動の実際）	1単位（15時間）	6月～9月	*非常勤講師 （*実務経験有）
科目目標			
1. 地域における母子の現状と課題を理解する。			
2. 地域助産師および多職種との地域母子保健活動を理解する。			
DPとの関連			
DP1：豊かな人間性と高い倫理観を基に母子にやさしい支援ができる能力が身につく。			
DP4：保健医療チームにおける助産師の役割を認識し、多職種と協働する能力が身につく。			
回	科目内容	授業形態	担当講師
1	母子保健制度による活動の実際と課題（健康診査、保健指導、ひとり親・在日外国人家庭等への支援）	講義	非常勤講師 （市保健師）
2	地域相談活動の実際と課題（産後うつ、発達障害等）	講義	非常勤講師 （臨床心理士）
3 4	カウンセリング技法・ロールプレイ	講義・演習	非常勤講師 （臨床心理士）
5	開業助産師における産後ケア事業の実際と課題	講義	非常勤講師 （開業助産師）
6	地域組織活動、地域子育て支援活動	講義	非常勤講師 （開業助産師）
7	地域相談活動	講義	非常勤講師 （開業助産師）
8	クリニックでの産後ケア事業の実際と課題	講義	非常勤講師 （クリニック勤務助産師）
使用テキスト		評価方法	
助産学講座9（医学書院） 今こそ知りたい助産師のための産後ケアガイド		筆記試験・レポート	